
外為法関連業務操作説明書

(裏書編)

2.7 版

2020 年 6 月修正案

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

<外為法関連業務操作説明書(裏書編) 目次>

1. はじめに	1-1
1.1 全体概要	1-1
1.2 裏書業務の業務フロー	1-4
2. 電子ライセンス(許可承認証等)の内容を確認する	2-1
2.1 電子ライセンス(許可承認証等)と残数を照会するには	2-1
2.1.1 電子ライセンス(許可承認証等)と残数を照会する	2-1
3. 通関業者を指定する	3-1
3.1 通関手続きを依頼する通関業者を指定するには	3-1
3.1.1 通関業者の指定を行う	3-1
3.2 指定済みの通関業者を照会するには	3-3
3.2.1 指定済み通関業者照会を行う	3-3
3.3 指定済みの通関業者を解除するには	3-5
3.3.1 指定済み通関業者の解除を行う	3-5
4. 申告事項登録業務を行う	4-1
4.1 申告事項登録業務を行うには(本操作説明書では記載していません。)	4-1
5. 裏書登録を行う	5-1
5.1 裏書情報の登録・訂正を行うには	5-1
5.1.1 輸出の裏書情報を登録・訂正する	5-1
5.1.2 輸入の裏書情報を登録・訂正する	5-8
5.1.3 事前確認(水産物)の裏書情報を登録・訂正する	5-14
5.1.4 事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、事前確認(オゾン)の裏書情報を登録・訂正する	5-18
5.2 裏書情報の照会を行うには	5-22
5.2.1 輸出の裏書情報を照会する	5-22
5.2.2 輸入の裏書情報を照会する	5-25
5.2.3 事前確認(水産物)の裏書情報を照会する	5-29
5.2.4 事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、事前確認(オゾン)の裏書情報を照会する	5-32
5.2.5 申告に対する裏落とし情報を一覧照会する	5-35
5.3 裏書情報の取消を行うには	5-37
5.3.1 裏書情報を取り消す	5-37
6. 突合業務を行う	6-1
6.1 突合情報の登録・更新を行うには	6-1
6.1.1 突合情報を手動で登録する	6-2
6.2 突合情報の照会と不突合理由の登録を行うには	6-4
6.2.1 突合情報を照会する	6-4
6.2.2 不突合理由を登録する	6-6
7. 申告業務を行う	7-1
7.1 申告業務を行うには(本操作説明書では記載していません。)	7-1
7.2 申告業務の後に裏書を訂正するには	7-1
8. 税関許可を確認する	8-1
8.1 電子ライセンスで<通関年月日>、<税関名>を確認するには	8-1
8.1.1 電子ライセンス(許可承認証等)を照会し、<通関年月日><税関名>を確認する	8-1
9. 税関許可後に裏書を訂正する	9-1
9.1 税関許可後に裏書を訂正するには	9-1

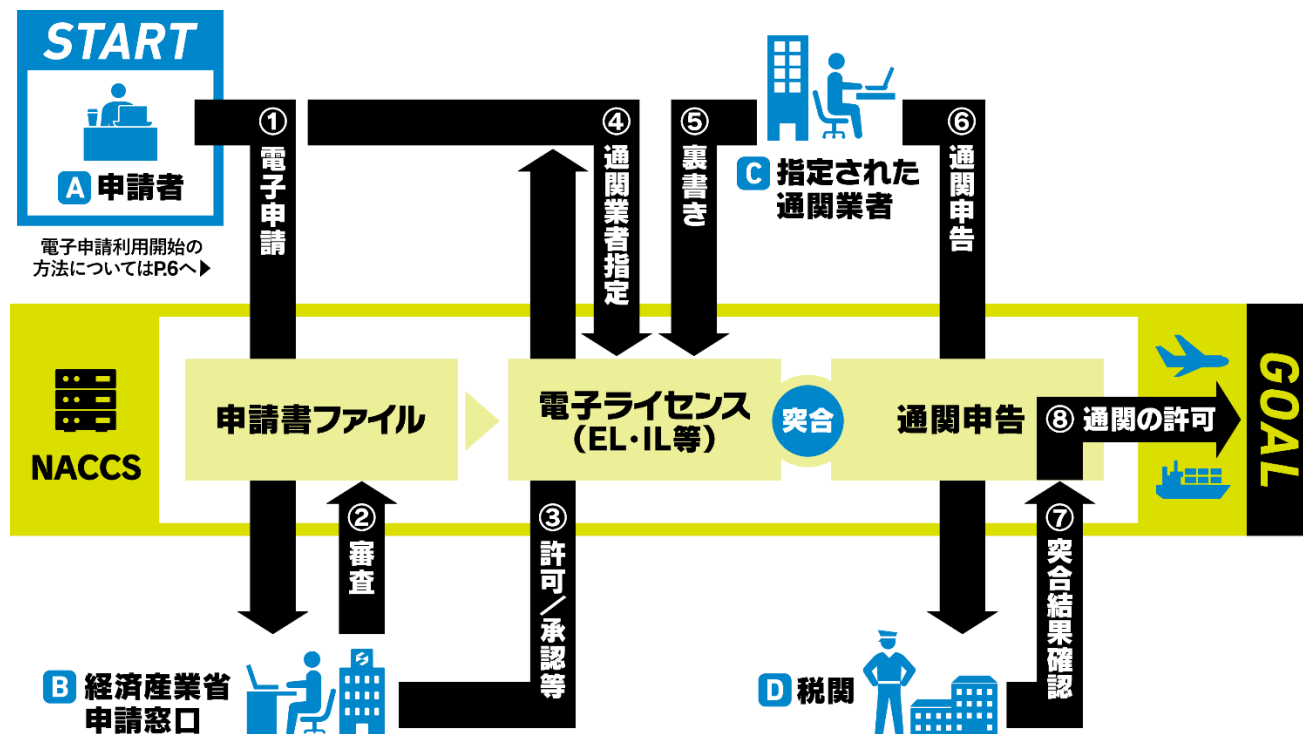
1. はじめに

1.1 全体概要

本書は、外為法関連業務の裏書業務(裏書情報登録/照会/取消)について書かれた、通関業者のための操作説明書です。

(1)本システムについて

本書は図の④～⑦を対象としています。



③許可/承認等 が下りたら、④通関業者指定 の操作(交付された電子ライセンスの許可番号ごとに、取引先の通関業者のNACCS利用者コードを登録/指定する)を行えば、即、全国どこの税関官署でも通関申告できます。

※経済産業省 HP より

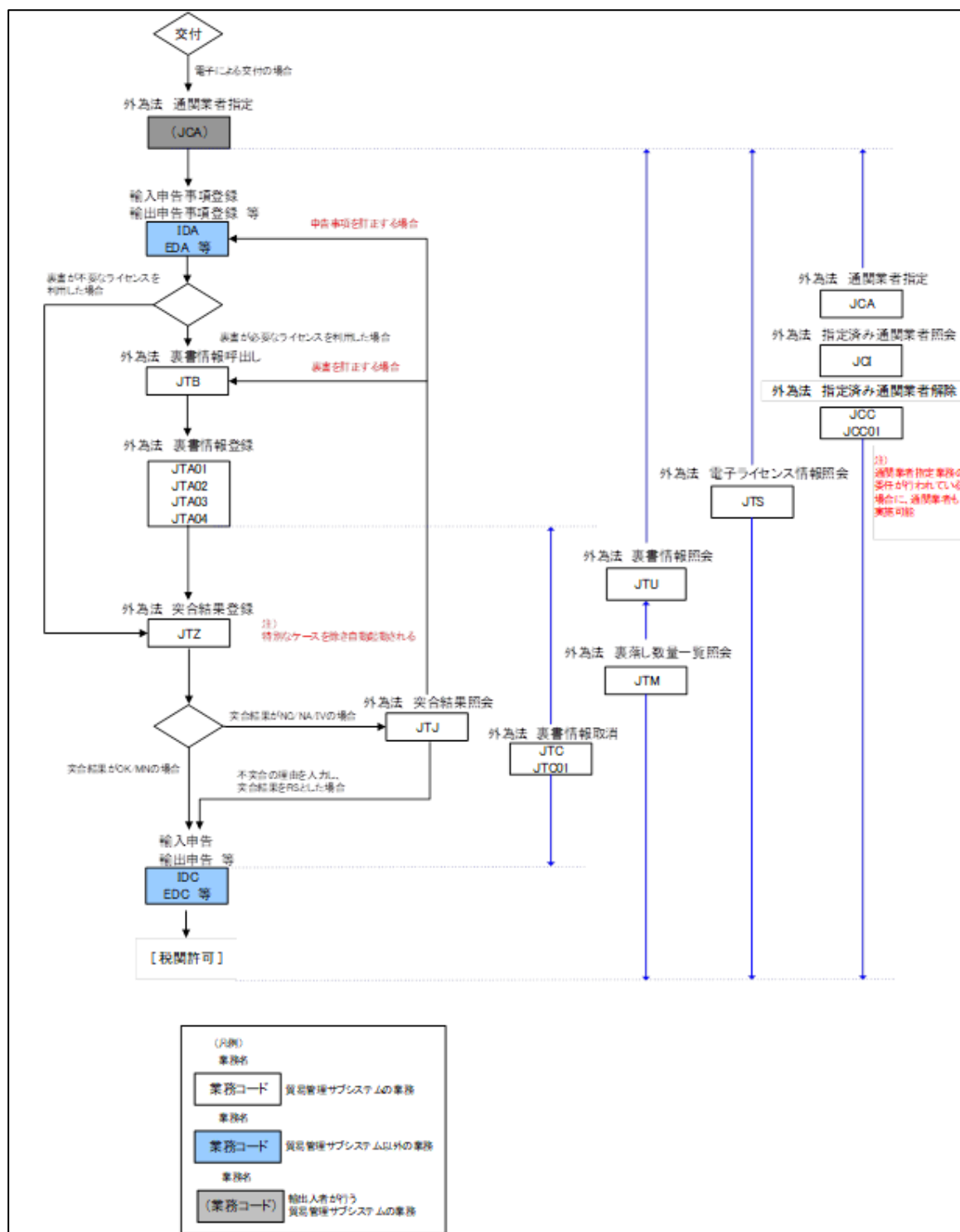
(2)業務一覧

通関業者が実施可能な外為法関連業務は、以下のとおりです。

業務コード	業務名	業務概要	本書の参照先
JTS	外為法 電子ライセンス情報照会	許可承認証等(電子ライセンス)をシステムから添付ファイル(PDF)でダウンロードする。また、「輸出許可」「輸出承認」「輸入承認」「事前確認(水産物)」「事前確認(ワシントン)」「事前確認(かに)」「事前確認(まぐろ)」「事前確認(オゾン)」の許可承認証等(電子ライセンス)の残数を照会する。	2.1 電子ライセンス(許可承認証等)と残数を照会するには
JCA	外為法 通関業者指定	許可承認証等(電子ライセンス)の通関手続き(裏書)を依頼する通関業者を許可承認証等番号(電子ライセンス番号)に対し指定する。	3.1 通関手続きを依頼する通関業者を指定するには
JCI	外為法 指定済み通関業者照会	許可承認証等(電子ライセンス)に対し通関業者指定済みの通関業者情報のリストを取得する。	3.2 指定済みの通関業者を照会するには
JCC JCC01	外為法 指定済み通関業者解除	許可承認証等(電子ライセンス)に対し通関業者指定済みの通関業者解除対象のリストを取得し、通関業者を解除する。	3.3 指定済みの通関業者を解除するには
JTB	外為法 裏書情報呼出し	裏書情報の登録/訂正に必要な情報を呼び出す。	5.1 裏書情報の登録・訂正を行うには
JTA01	外為法 裏書情報登録(輸出)	輸出許可申請、輸出承認申請の裏書情報の登録/訂正を行う。	5.1.1 輸出の裏書情報を登録・訂正する
JTA02	外為法 裏書情報登録(輸入)	輸入(承認・割当)申請の裏書情報の登録/訂正を行う。	5.1.2 輸入の裏書情報を登録・訂正する
JTA03	外為法 裏書情報登録(事前確認(原産地別裏書))	事前確認申請(水産物)の裏書情報の登録/訂正を行う。	5.1.3 事前確認(水産物)の裏書情報を登録・訂正する
JTA04	外為法 裏書情報登録(事前確認(取引明細別裏書))	事前確認申請(ワシントン)と事前確認申請(かに)と事前確認申請(まぐろ)と事前確認申請(オゾン)の裏書情報の登録/訂正を行う。	5.1.4 事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、事前確認(オゾン)の裏書情報を登録・訂正する
JTU	外為法 裏書情報照会	システムに登録されている裏書情報の内容を電子ライセンスによって決められた単位に照会する。	5.2 裏書情報の照会を行うには
JTC JTC01	外為法 裏書取消	裏書情報の取消を行うために、入力した申告番号を使用している電子ライセンス情報、裏書の有無を呼び出し、裏書情報を削除する。	5.3 裏書情報の取消を行うには
JTJ	外為法 突合情報照会	事項登録情報と電子ライセンス情報及び裏書情報との突合結果を照会する。また、不突合の場合に不突合理由を登録する。	
JTM	外為法 裏落数量一覧照会	1輸出入申告に係る裏書情報(裏落としされた数量の情報)を一覧照会する。	
JTZ	外為法 突合情報登録	事項登録情報と電子ライセンス情報及び裏書情報との突合を行い、結果を登録する。	

(3)裏書業務フロー

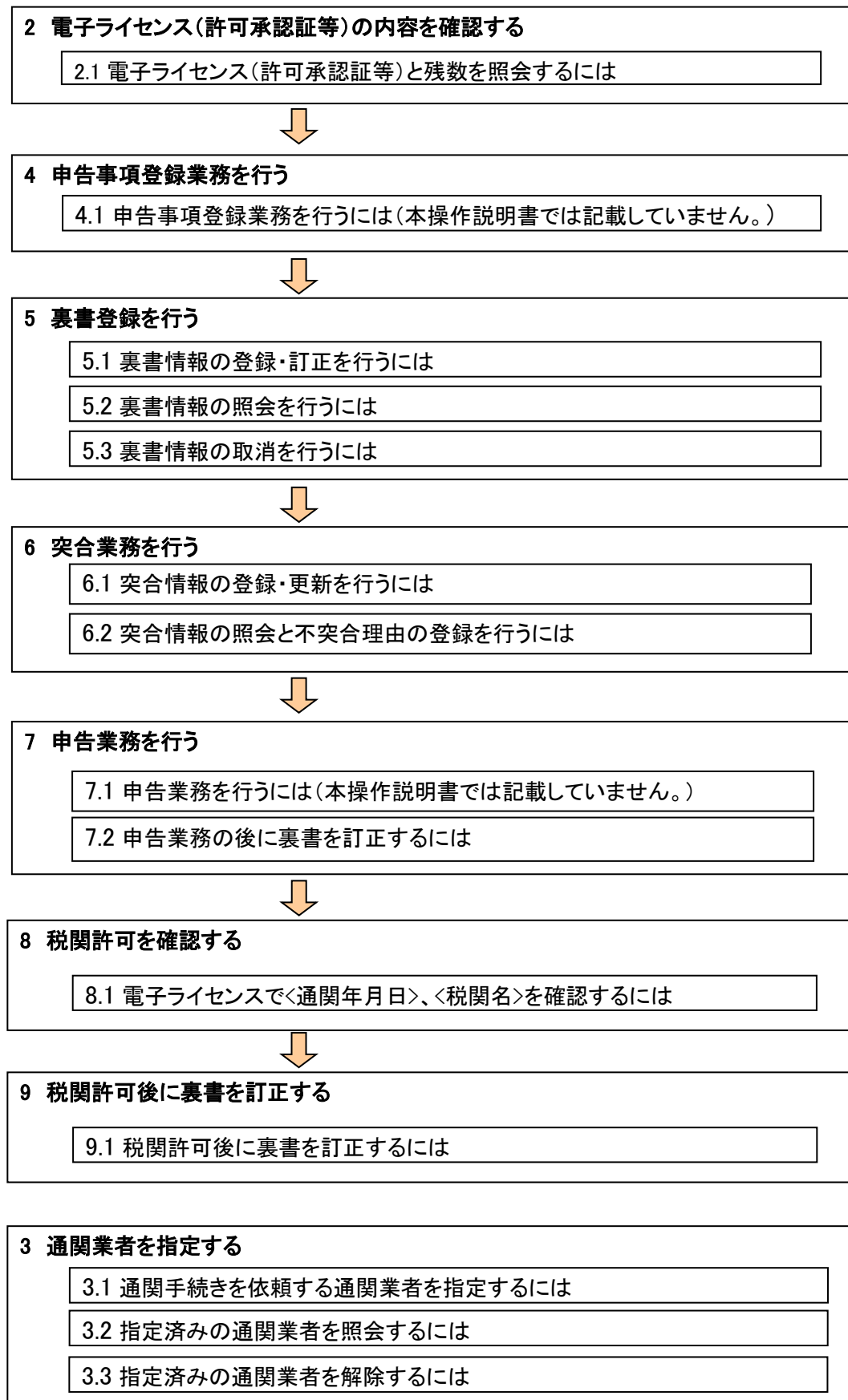
裏書業務の全体フローは以下のとおりです。



1.2 裏書業務の業務フロー

(1) 裏書業務の基本フローについて

ここでは、裏書業務の主な流れについて本書の参照先を示します。



(2)照会可能な電子ライセンス(許可承認証等)について

照会が可能な電子ライセンス(許可承認証等)は、以下のとおりです。

対象業務コード:JTS

区分	電子ライセンス(許可承認証等)
輸出	輸出許可申請
	輸出承認申請(特別に定めた申請様式があるものを除く(共通))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-21 の 3(麻薬等原材料))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-35(オゾン))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-35 の 2(バーゼル))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-36(ワシントン))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-35 の 3(有害化学物質)、35 の 4 (特定水銀))
	一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可及び特別一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可申請
	特定包括輸出許可及び特定包括役務取引許可申請
	役務取引許可申請
	一般包括役務取引許可及び特別一般包括役務取引許可申請
	包括輸出承認申請(輸出令別表第 2-21 の 3(麻薬等原材料))
輸入	輸入割当承認同時申請
	輸入承認申請(2 の 2 号承認含む)
	輸入 2 号承認申請
事前確認(原産地別裏書)	事前確認申請(水産物)
事前確認(取引明細別裏書)	事前確認申請(ワシントン)
	事前確認申請(かに)
	事前確認申請(まぐろ)
	事前確認申請(オゾン)
同意相談	事前同意相談申請様式

(3)裏書業務が可能な電子ライセンス(許可承認証等)について

裏書業務が可能な電子ライセンス(許可承認証等)は、以下のとおりです。

対象業務コード:JTB、JTA01～JTA04、JTU、JTC、JTC01

区分	電子ライセンス(許可承認証等)
輸出	輸出許可申請
	輸出承認申請(特別に定めた申請様式があるものを除く(共通))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-21 の 3(麻薬等原材料))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-35(オゾン))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-35 の 2(バーゼル))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-36(ワシントン))
	輸出承認申請(輸出令別表第 2-35 の 3(有害化学物質)、35 の 4 (特定水銀))
輸入	輸入割当承認同時申請
	輸入承認申請
	輸入 2 号承認申請(2 の 2 号承認含む)
事前確認(原産地別裏書)	事前確認申請(水産物)
事前確認(取引明細別裏書)	事前確認申請(ワシントン)
	事前確認申請(かに)
	事前確認申請(まぐろ)
	事前確認申請(オゾン)

2. 電子ライセンス(許可承認証等)の内容を確認する

2.1 電子ライセンス(許可承認証等)と残数を照会するには

NACCS パッケージソフトを使って電子ライセンス(許可承認証等)を照会することができます。既に裏書がある場合は、その合計と残数(残金額)が画面に表示されます。輸出入者より確認した、電子ライセンス番号(許可承認証等番号)を使って、電子ライセンス(許可承認証等)の内容を確認してください。

2.1.1 電子ライセンス(許可承認証等)と残数を照会する

ここでは、電子ライセンス(許可承認証等)と残数を照会し、電子交付された電子ライセンス(許可承認証等)を PDF ファイルで取得する方法について説明します。

メモ: 電子ライセンス番号(許可承認証等番号)は、輸出入者に確認してください。

メモ: 紙交付された場合はPDFファイルを取得することはできません。

メモ: 照会対象となる電子ライセンス(許可承認証等)を所有する申請者か、当該ライセンスに指定された通関業者が実行できます。

メモ: 有効期限(有効期間満了日)を過ぎた電子ライセンスを照会した場合、また輸入承認証において通関期限を過ぎた電子ライセンスを照会した場合は、有効期限を過ぎていることの警告メッセージが業務メッセージ欄に表示されます。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTS 外為法 電子ライセンス情報照会」を呼び出します。
- ② 電子ライセンスの照会対象とする案件の<電子ライセンス番号>(許可承認証等番号)を入力します。

③ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
照会する電子ライセンス番号を入力

電子ライセンス番号* G-CI-20-S10077

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報

VMJT1100

⇒取得した電子ライセンス(許可承認証等)が「JTS 外為法 電子ライセンス情報照会」の<添付ファイル>欄に表示されます。また、画面には、電子ライセンス(許可承認証等)の様式に合わせた、裏書の合計と残数(輸入承認(金額割当)の場合は残金額)が表示されます。
「輸出許可、輸出承認」、「輸入承認、輸入2号承認、輸入承認割当」、「事前確認(水産物)」、「事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、事前確認(オゾン)」の例をそれぞれ以下に示します。

なお、裏書対象外の電子ライセンス(許可承認証等)については、残数は出力されません。

<裏書対象外の電子ライセンス(許可承認証等)>

- ・一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可及び特別一般包括輸出・役務(使用に係るプログラム)取引許可
- ・特定包括輸出許可及び特定包括役務取引許可
- ・役務取引許可
- ・一般包括役務取引許可及び特別一般包括役務取引許可
- ・包括輸出承認
- ・輸入割当

【輸出許可証、輸出承認証】

JTS 外為法 電子ライセンス情報照会情報(輸出)

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
KyokaShoupdf	6KB

入力項目ガイド

業務メッセージ

コード	内容	処置
COMPLETE		

業務固有情報

電子ライセンス番号 G-CI-20-S10077

1 / 20

取引明細項番 商品名

取引明細項番	商品名	総数量	実績累計	残数	単位
1	HYDROFLUORIC ACID 49%	1500.00000	0.00000	1500.00000	KG

取引明細項番 商品名

取引明細項番	商品名	総数量	実績累計	残数	単位

取引明細項番 商品名

取引明細項番	商品名	総数量	実績累計	残数	単位

取引明細項番 商品名

取引明細項番	商品名	総数量	実績累計	残数	単位

VMJT1100 再送防止

【輸入承認証】(※数量割当なら残数、金額割当なら残金額が表示されます。)

JTS 外為法 電子ライセンス情報照会情報(輸入)

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
KyokaShoupdf	6KB

入力項目ガイド

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

電子ライセンス番号 IL(20-2TA)SAI-S00001

電子ライセンス実績累計及び総残数(総金額)

総数量(総金額)	送付実績累計	残数	単位
5100000.00000	0.00000	5100000.00000	USD

ショート分果計 ショーティン利用果計

ショート分果計	ショーティン利用果計	残数	単位
0.00000	0.00000	0.00000	USD

通関果計及び残数

総数量(総金額)	通関実績累計	残数	単位
5100000.00000	0.00000	5100000.00000	USD

輸入輸出果計及び残数

輸入果計	輸出果計	残数	単位

ショート分果計 ショーティン利用果計

ショート分果計	ショーティン利用果計	残数	単位

VMJY3100 再送防止

【事前確認(水産物)】

JTS 外為法 電子ライセンス情報照会情報(事前確認(原産地別裏書))

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ
KyokaShou.pdf 6KB

入力項目ガイド

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE

業務固有情報

電子ライセンス番号 2020-MERO-S00005

1 / 10

原産地	国コード	総数量	実績累計	残数	単位
JP		100.00000	0.00000	100.00000	KG
		蔵入累計	蔵出累計	残数	単位
		移入累計	移出累計	残数	単位
		総保入累計	総保出累計	残数	単位

原産地	国コード	総数量	実績累計	残数	単位
		蔵入累計	蔵出累計	残数	単位
		移入累計	移出累計	残数	単位
		総保入累計	総保出累計	残数	単位

原産地	国コード	総数量	実績累計	残数	単位
		蔵入累計	蔵出累計	残数	単位

VMJY3100 再送防止

【事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、事前確認(オゾン)】

JTS 外為法 電子ライセンス情報照会情報(取引明細別裏書)

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ
KyokaShou.pdf 6KB

入力項目ガイド

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE

業務固有情報

電子ライセンス番号 WC16-SAE-2020-S00001

1 / 10

取引明細番号 1

ワシントン 和名 ヒョウモンガメ

ワシントン 学名 Stigma chelys paradalis

商品名

総数量	実績累計	残数	単位
12.00000	0.00000	12.00000	PC
蔵入累計	蔵出累計	残数	単位
移入累計	移出累計	残数	単位
総保入累計	総保出累計	残数	単位

取引明細番号 2

ワシントン 和名 クジャクトゲオアガマ

ワシントン 学名 Uromastyx ocellata

商品名

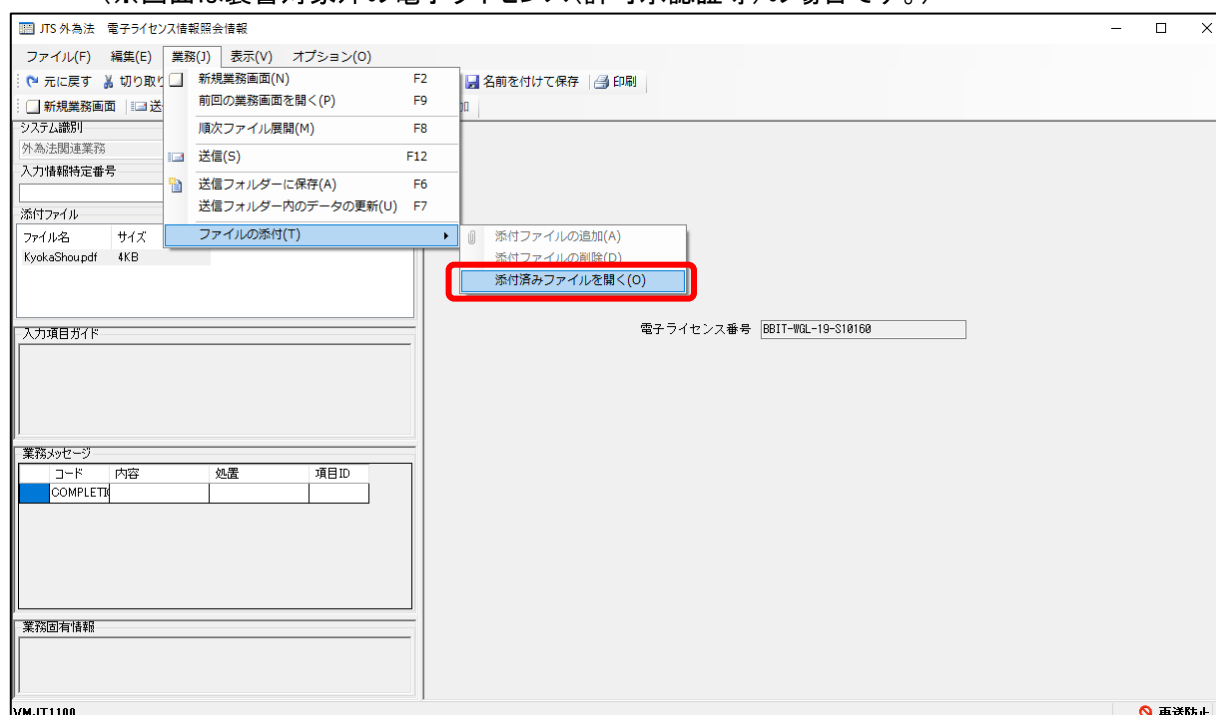
総数量	実績累計	残数	単位
15.00000	0.00000	15.00000	PC

VMJY3100 再送防止

- ④ <添付ファイル>欄から開く添付ファイルを選択します。(※画面は裏書対象外の電子ライセンス(許可承認証等)の場合です。)



- ⑤ [業務]メニューから[ファイルの添付]→[添付済みファイルを開く]を選択します。なお、<添付ファイル>欄に表示されている PDF そのものをダブルクリックすることでも、PDF ファイルを開くことができます。(※画面は裏書対象外の電子ライセンス(許可承認証等)の場合です。)



⇒手順④で選択した PDF ファイルが開きます。

メモ: 保存をする場合は、Adobe Reader の[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を選択し、任意のフォルダに保存を行ってください。

3. 通関業者を指定する

3.1 通関手続きを依頼する通関業者を指定するには

輸出入者より通関業者指定の権限を委任された通関業者は、その電子ライセンスに限り、輸出入者に代わって通関業者指定を実施することができます。

3.1.1 通関業者の指定を行う

ここでは、通関手続き(裏書)を実施する通関業者に対し、通関業者指定を行う方法について説明します。

- ① 輸出入者より権限を委任された<許可承認証等番号>(電子ライセンス番号)と、通関手続きを実施する通関業者の<利用者コード(通関業者)>を入力します。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
利用者IDの先頭5桁を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID

業務固有情報

許可承認証等番号* [G-CI-20-S10077]

利用者コード (通関業者)	[VMJT11]	☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任
利用者コード (通関業者)		☐ 通関業者指定権限の委任

VMJY3100

② [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号
[]

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
通関業者を指定する許可承認証等番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETION			

業務固有情報

許可承認証等番号 * [G-CI-20-S10077]

利用者コード (通関業者) [VMJT1] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

利用者コード (通関業者) [] ☐ 通関業者指定権限の委任

VMJY3100

⇒送信が完了すると、<業務メッセージ>欄に<COMPLETION>と表示されます。

メモ: 通関手続きを行う通関業者に電子ライセンス番号(許可承認証等番号)を連絡して、通関手続き(裏書)の依頼をします。

メモ: 通関業者の指定を続けて行う場合は、手順②に戻って、繰り返し実行することができます。

3.2 指定済みの通関業者を照会するには

輸出入者より通関業者指定の権限を委任された通関業者は、その電子ライセンスについて指定済みの通関業者を照会することができます。

3.2.1 指定済み通関業者照会を行う

ここでは、指定済みの通関業者を照会する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JCI 外為法 指定済み通関業者照会」を呼び出します。
- ② 指定済み通関業者の照会対象とする案件の〈許可承認証等番号〉(電子ライセンス番号)を入力します。

JCI 外為法 指定済み通関業者照会

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
照会する許可承認証等番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
-----	----	----	------

業務固有情報

許可承認証等番号*

VMJY3100

③ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
照会する許可承認証等番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID

業務固有情報

許可承認証等番号 * G-CI-20-S10077

VMJY3100

④ 指定済みの通関業者に関する情報が表示されます。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
照会する許可承認証等番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

許可承認証等番号 G-CI-20-S10077

利用者コード (通関業者) VMJTI 通関業者指定権限 なし

事業所及び責任者名 VMJTI-JIGYOUSHO-SEKININSHA-MEI-----E

事業所・営業所住所 VMJTI-JIGYOUSHO-EIGYOUSHO-JYUUSHO-----E

利用者電話番号

利用者コード (通関業者) 通関業者指定権限

事業所及び責任者名

事業所・営業所住所

利用者電話番号

利用者コード (通関業者) 通関業者指定権限

事業所及び責任者名

事業所・営業所住所

利用者電話番号

利用者コード (通関業者) 通関業者指定権限

事業所及び責任者名

事業所・営業所住所

利用者電話番号

再送防止

VMJY3100

メモ: 通関業者指定の権限を委任された通関業者は<通関業者指定権限>に「あり」と表示されます。

3.3 指定済みの通関業者を解除するには

輸出入者より通関業者指定の権限を委任された通関業者は、その電子ライセンスについて指定済みの通関業者を解除することができます。

3.3.1 指定済み通関業者の解除を行う

ここでは、指定済みの通関業者を解除する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JCC 外為法 指定済み通関業者解除呼出し」を呼び出します。
- ② 指定済み通関業者の解除対象とする案件の<許可承認証等番号>(電子ライセンス番号)を入力します。

JCC 外為法 指定済み通関業者解除呼出し

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☐ 送信 ☐ 送信フォルダーに保存 ☐ 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
通関業者指定を解除する許可承認証等番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID

業務固有情報

許可承認証等番号* G-CI-20-S10077

VMJY3100

③ [送信]ボタンをクリックします。

JCC 外為法 指定済み通関業者解除呼出し

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 **送信** 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
通関業者指定を解除する許可承認証番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID

業務固有情報

許可承認証番号* G-CI-20-S10077

VMJY3100

④ 指定済みの通関業者に関する情報が一覧表示されます。

JCC01 外為法 通関業者指定解除対象情報

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
(1) チェックを入れた指定済みの通関業者が解除される
(2) 全件解除にチェックを入れた場合は、チェックのありなしに関わらず、全件解除される

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

許可承認証番号 G-CI-20-S10077

☐ 全件解除

1 / 250

☐ 解除

利用者コード (通関業者) VMJY1 通関業者指定権限 なし

事業所及び責任者名 株式会社貿易管理

事業所・営業所住所 東京都千代田区XXX-XX-XX

利用者電話番号 XXX-XX-XXXX

☐ 解除

利用者コード (通関業者) 通関業者指定権限

事業所及び責任者名

事業所・営業所住所

利用者電話番号

☐ 解除

VMJY3100

- ⑤ 解除したい通関業者の情報欄に表示されている<解除>チェックボックスにチェックをつけ、[送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
(1)チェックを入れた指定済みの通関業者が解除される
(2)全件解除にチェックを入れた場合は、チェックのありなしに関わらず、全件解除される

業務メッセージ

コード	内容	処理	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

許可承認証番号 G-CI-20-S10077

☐ 全件解除

☒ 解除

利用者コード (通関業者) YMJTI 通関業者指定権限 なし

事業所及び責任者名 株式会社貿易管理

事業所・営業所住所 東京都千代田区XXX-XX-XX

利用者電話番号 XXX-XX-XXXX

☐ 解除

利用者コード (通関業者) 通関業者指定権限

事業所及び責任者名

事業所・営業所住所

利用者電話番号

☐ 解除

VMJY3100

- ⑥ <解除>チェックボックスにチェックをつけた通関業者の指定が解除され、一覧に表示されなくなります。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
チェックを入れた、指定済みの全通関業者が解除される

業務メッセージ

コード	内容	処理	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

許可承認証番号 G-CI-20-S10077

☐ 全件解除

☐ 解除

利用者コード (通関業者) 通関業者指定権限

事業所及び責任者名

事業所・営業所住所

利用者電話番号

☐ 解除

利用者コード (通関業者) 通関業者指定権限

事業所及び責任者名

事業所・営業所住所

利用者電話番号

☐ 解除

VMJY3100

⇒送信が完了すると、<業務メッセージ>欄に<COMPLETION>と表示されます。

メモ: 通関業者の解除を続けて行う場合は、手順⑤に戻って、繰り返し実行することができます。

4. 申告事項登録業務を行う

4.1 申告事項登録業務を行うには(本操作説明書では記載していません。)

輸出入・港湾関連情報処理システム(NACCS)の NACCS パッケージソフトを使って、申告事項の登録(IDA、EDA 等)を行い、「申告番号」を取得します。

輸出入者より確認した電子ライセンス番号(許可承認証等番号)を<輸入承認証番号等>、<輸出承認証番号等>等の項目に入力します。

メモ:「申告事項登録」については、輸出入・港湾関連情報処理システム(NACCS)の説明のため、該当の「業務仕様書」をご参照ください。

注意:本システムの“電子ライセンス”に対して裏書登録を行う場合に、申告事項に入力する識別コードは、末尾が「J」です。

「申告事項登録」時に末尾が「J」の識別コードが入力されずに申告が行われた場合は、システムによる裏書登録ができなくなりますので必ずご確認ください。

識別コード	識別名
FENJ	外国為替及び外国貿易法第 48 条第 1 項許可番号
ELNJ	輸出承認証番号
ILNJ	輸入承認証番号
JKAJ	事前確認番号

書面のライセンスの場合に、申告事項に記入する識別コードは、以下になります。

識別コード	識別名
FENO	外国為替及び外国貿易法第 48 条第 1 項許可番号
ELNO	輸出承認証番号
ILNO	輸入承認証番号
JKAK	事前確認番号

注意:輸出承認証番号等または輸入承認証等の欄数を超えてライセンスを設定する場合は、原則として複数申告に分割してください。複数申告に分割できない場合は、欄に入力できないライセンス番号を記事欄に必ず入力してください。

また、承認証番号等欄及び承認証等識別欄に、すべて入力できない場合でも、裏書を登録する外為法関連の電子ライセンス番号については 1 つ以上優先して入力してください。

(裏書登録を実施するには、承認証番号等欄及び承認証等識別欄に電子ライセンス番号が 1 つ以上入力されている必要があります)

注意:電子ライセンスの所有者情報(法人番号または輸出入者コード)と、申告事項に入力する輸出入者は一致しなければなりません。

電子ライセンスの所有者情報が一致しない場合は、輸出入者に、「JAJ 外為法 申請者情報登録呼出し」にて法人番号または輸出入者コードを確認・登録してもらうよう連絡してください。

5. 裏書登録を行う

5.1 裏書情報の登録・訂正を行うには

NACCS パッケージソフトを使って、輸出入者より確認した、電子ライセンス番号(許可承認証等番号)及び「申告番号」を使って、裏書情報の登録・訂正ができます。

メモ: 裏書登録後に裏書内容を訂正したい場合も、登録処理と同様の操作で実施できます。

注意: 裏書情報の入力項目について、不明点がある場合は経済産業省の通達「電子許可・承認・確認に係る貨物の税関への輸出入申告に当たっての裏書情報の記録等について」をご確認ください。

5.1.1 輸出の裏書情報を登録・訂正する

ここでは、輸出(輸出許可証、輸出承認証)の裏書情報を登録及び訂正する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTB 外為法 裏書情報呼出し」を呼び出します。
- ② 裏書情報の登録・訂正対象とする案件の<申告番号><電子ライセンス番号>(許可承認証等番号)及び<取引明細項番>(商品番号)を入力します。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
申告番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報

申告番号*

電子ライセンス番号*

取引明細項番

原産地 国コード

VMJT1100

メモ:〈取引明細項番〉はライセンスの商品番号のことを指します。

(5) 商品内容明細						
番号	輸出貿易管理令 別表第1 貨物番号	商品名 型式番号又はモデル番号	数量	単位	通貨	単価 合価
1	3(1)	HYDROFLUORIC ACID 49% UT500-S12K	1,500.00000	KG	EUR	20.50000 30,750.00000
		CIF HONG KONG				

商品内容明細						
					G-CI-20-S10049	3 / 4
番号	輸出貿易管理令 別表第1 貨物番号	商品名 型式番号又はモデル番号	数量	単位	通貨	単価 合価
2	3(1)	HYDROFLUORIC ACID 51% UT500-S12L	1,500.00000	KG	EUR	20.50000 30,750.00000
		CIF HONG KONG				

注意:ライセンスに複数の取引明細(貨物)がある場合は、裏書する貨物の取引明細項番を1件ずつ指定して裏書登録を実施してください。

③ [送信]ボタンをクリックします。

注意: 以下については裏書登録・訂正ができません。

- ・システムに存在しない、または、有効でない状態の申告情報に対しての裏書
- ・申告中の申告情報に対する裏書。(申告事項登録中、申告事項変更中(予備申告、本申告後、許可後の変更を含む)の申告情報に対する裏書のみ実施可能)
- ・外為法関連電子ライセンスの承認証等識別コードが登録されていない申告情報に対しての裏書
- ・有効期限を過ぎた電子ライセンスを用いた裏書
- ・訂正申請中、職権修正中の電子ライセンスや、紙切り替えされたライセンスを用いた裏書
- ・申告情報に入力できなかったライセンス(申告上限超えライセンス)のうち 6 個以上のライセンスに対する裏書

また、確定済みの申告に対する裏書登録・訂正は、事後訂正の手続きが必要です。(税関審査の後に裏書を訂正するには、「9.1 税関許可後に裏書を訂正するには」をご参照ください。)

- ④ 裏書情報共通部の登録画面で裏書内容を入力します。
訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
申告番号を入力

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE

業務固有情報

共通部 輸送部

申告番号 13002295000 電子ライセンス番号 G-CI-20-S10169 取引明細番号 1

電子ライセンス実績累計及び総残数

総数量	実績累計	残量	単位
1,500.00000	151.00000	1,349.00000	KG

申告予定年月日 2020/02/03 積出港 JPTYO

商品名 HYDROFLUORIC ACID 49%

建値 FOB 通貨 EUR

送付金額 1,250,000.00000

☐ 突合業務の起動

VMJT1100

メモ: 以下の項目は、申告事項情報・電子ライセンス情報を初期値として表示します。

- ・申告予定年月日: 申告事項情報の申告予定年月日を初期値として表示
- ・積出港: 申告事項情報の積出港コードを初期値として表示
- ・商品名: 電子ライセンス情報の商品名を初期値として表示
- ・建値: 申告事項情報のインボイス価格条件コードを初期値として表示
- ・通貨: 申告事項情報のインボイス通貨条件コードを初期値として表示
- ・送付金額: 申告事項情報のインボイス価格を初期値として表示

- ⑤ [繰返部]を選択し、裏書情報繰返部の登録画面で該当する申告の欄に裏書内容を入力します。
訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。

JTA01 外為法 業務情報登録情報 (輸出)

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別

外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド

小数部5桁まで入力可

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

共通 輸送部

1 / 5

欄番号	船積数量	単位
01	100.00000	KG
02	50.00000	KG

VMJT1100

⑥ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
通関する貨物の商品名を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

共通部 輸送部

申告番号 13002295600 電子ライセンス番号 0-CI-20-S10169 取引明細項番 1

電子ライセンス実績累計及び総残数

総数量	実績累計	残量	単位
1,500.00000	1.00000	1,499.00000	KG

申告予定年月日 2020/02/03 積出港 JPTYO

商 品 名* HYDROFLUORIC ACID 49%

建 値* FOB 通 貨* EUR

送 状 金 額* 1,250,000.00000

☒ 突合業務の起動

メモ:[突合業務の起動]にチェックを入れておくと、送信と同時に突合業務が自動で開始されます。
すべての裏書の登録が完了する最後の送信時にチェックを入れると便利です。

⇒送信が完了すると、〈業務メッセージ〉欄に〈COMPLETION〉と表示されます。

注意: 画面③で指定した取引明細項番(商品番号)と申告事項登録した際の欄番号とを対応づけて裏書を登録するようにしてください。

例) 複数の取引明細を持つライセンス L1 に対して申告事項登録を実施した場合

ライセンス L1

商品番号	統計品目	数量
1	A	100KG
2	B	200KG
3	C	300KG

申告

欄番号	統計品目	数量
1	A	100KG
2	B	200KG
3	C	300KG

裏書の入力例

商品番号 1 (統計品目 A) の裏書登録

欄番号	数量
1	100KG
2	未入力
3	未入力

商品番号 2 (統計品目 B) の裏書登録

欄番号	数量
1	未入力
2	200KG
3	未入力

商品番号 3 (統計品目 C) の裏書登録

欄番号	数量
1	未入力
2	未入力
3	300KG

メモ: 申告の統計品目番号が同一の場合は、申告欄をまとめて登録することも可能です。

例) 統計品目番号が同一の取引明細がある場合

ライセンス L2

商品番号	統計品目	数量
1	A	100KG
2	B	200KG
3	B	300KG

申告

欄番号	統計品目	数量
1	A	100KG
2	B	500KG

裏書の入力例

商品番号 1 (品目 A) の裏書登録

欄番号	数量
1	100KG
2	未入力

商品番号 2 (品目 B) の裏書登録

欄番号	数量
1	未入力
2	200 KG

商品番号 3 (品目 B) の裏書登録

欄番号	数量
1	未入力
2	300 KG

5.1.2 輸入の裏書情報を登録・訂正する

ここでは、輸入の裏書情報を登録及び訂正する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTB 外為法 裏書情報呼出し」を呼び出します。
- ② 裏書情報の登録・訂正対象とする案件の<申告番号>及び<電子ライセンス番号>(許可承認証等番号)を入力します。

JTB 外為法 裏書情報呼出し

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☐ 送信 ☐ 送信フォルダーに保存 ☐ 添付ファイルの追加

システム選択
外為法関連業務

入力情報特定番号
[]

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
申告番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報
[]

申告番号* []

電子ライセンス番号* []

取引明細項番 ☐

原産地 国コード ☐

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

JT8 外為法 裏書情報呼出し

ファイル(F) 編集(E) 業務(D) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
申告番号を入力

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID

業務固有情報

申告番号* 11002850120

電子ライセンス番号* IL (20-2TA) SAI-S000003

取引明細項番 ☐

原産地 国コード ☐

VMJT1100

注意: 以下については裏書登録・訂正ができません。

- ・システムに存在しない、または、有効でない状態の申告情報に対しての裏書
- ・申告中の申告情報に対する裏書。(申告事項登録中、申告事項変更中(予備申告、本申告後、許可後の変更を含む)の申告情報に対する裏書のみ実施可能)
- ・外為法関連電子ライセンスの承認証等識別コードが登録されていない申告情報に対しての裏書
- ・有効期限及び通関期限を過ぎた電子ライセンスを用いた裏書
- ・訂正申請中、職権修正中の電子ライセンスや、紙切り替えされたライセンスを用いた裏書
- ・申告情報に入力できなかったライセンス(申告上限超えライセンス)のうち 6 個以上のライセンスに対する裏書

また、確定済みの申告に対する裏書登録・訂正は、事後訂正の手続きが必要です。(税関審査の後に裏書を訂正するには、「9.1 税関許可後に裏書を訂正するには」をご参照ください。)

④ 裏書情報共通部の画面で、電子ライセンスの残数を確認します。

裏書の訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。ここでは、送状数量の累計と残数や、通関数量の累計と残数也表示されますので、今から入力する内容で、残数を超過しないか確認をします。

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
入力項目ガイド
申告予定年月日を入力

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE

業務固有情報

共通部 繰返部

申告番号 11002874510 電子ライセンス番号 IL(20-2TA)SAI-S00008

電子ライセンス実績累計及び総残数(総金額)

総数量(総金額)	送状実績累計	残数	単位
5100000.00000	0.00000	5100000.00000	USD

ショート分累計 ショーデイジ利用累計

ショート分累計	ショーデイジ利用累計	残数	単位
0.00000	0.00000	0.00000	USD

通関累計及び数量残数(金額)

総数量(総金額)	通関実績累計	残数	単位
5100000.00000	0.00000	5100000.00000	USD

蔵入蔵出累計及び残数

蔵入累計	蔵出累計	残数	単位

ショート分累計 ショーデイジ利用累計

ショート分累計	ショーデイジ利用累計	残数	単位

VMJT1100

メモ: 以下の項目は、申告事項情報・電子ライセンス情報を初期値として表示します。

- ・申告予定年月日: 申告事項情報の申告予定年月日を初期値として表示
- ・商品名: 電子ライセンス情報の商品名を初期値として表示
- ・建値: 申告事項情報のインボイス価格条件コードを初期値として表示
- ・通貨: 申告事項情報のインボイス通貨条件コードを初期値として表示

- ⑤ [共通部]の裏書情報を入力します。なお、数量割当の電子ライセンスの場合でも<通関金額>は必須入力となります。

メモ:【金額割当の電子ライセンスで、ショーテッジが発生した場合の入力について】

<送状金額>と<通関金額>の入力に加えて、ショート分の金額を<ショーテッジ金額>に入力します。
また、<金額備考>にショーテッジの理由を入力します。

メモ:【金額割当の電子ライセンスで、ショート分として登録した金額を利用する場合の入力について】

ショート分として登録した金額を利用する場合は、利用する金額を<ショーテッジ利用金額>と
<通関金額>に入力し、<送状金額>は空欄にしてください。

**メモ: 数量割当の電子ライセンスで、1つの申告を複数ライセンスに分割して、裏書登録する場合、
<送状金額>は以下のように入力してください。**

電子ライセンス毎に、裏書対象の申告欄部の金額合計を<送状金額>に入力します。

申告欄部の金額が分からない場合、申告事項情報の「インボイス価格」を、裏書登録する電子ライセンス数で按分した金額を<送状金額>に入力してください。

注意: 金額割当の電子ライセンスで、ショート分の残金額と、電子ライセンスの残金額を合計して、1つの申告で利用することはできません。この場合、ショート分と、通常分で2回に分けて申告事項登録し、別々に裏書をするようお願いします。

注意: 金額割当の電子ライセンスで、複数通貨がある場合、1回の申告事項登録で、同時に複数の通貨を使った裏書登録をする事ができません。通貨毎に別々に申告事項登録を行うようお願いします。

- ⑥ [繰返部]を選択し、裏書情報繰返部で該当する申告の欄に裏書内容を入力します。
訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。

メモ:【数量割当の電子ライセンスで、ショーテイズが発生した場合の入力について】

＜送状数量＞と＜通関数量＞の入力に加えて、ショート分の数量を＜ショーテイズ数量＞に入力します。
また、＜数量備考＞にショーテイズの理由を入力します。

メモ:【数量割当の電子ライセンスで、ショート分として登録した数量を利用する場合の入力について】

ショート分として登録した数量を利用する場合は、利用する数量を＜ショーテイズ利用数量＞と
＜通関数量＞に入力し、＜送状数量＞は空欄にしてください。

メモ:【換算係数、換算数量の入力について】

“たらのすり身”等、換算対象の品目を裏書する場合、＜換算係数＞＜換算数量＞を入力します。
入力方法は＜送状数量＞×＜換算係数＞＝＜換算数量＞になるように入力してください。

注意: 数量割当の電子ライセンスで、ショート分の残数と、電子ライセンスの残数を合計して、1つの
申告で利用することはできません。この場合、ショート分と通常分で 2 回に分けて申告事項登録
し、別々に裏書をするようお願いします。

⑦ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
(1)当該申告にかかる全ての裏書が完了する際にチェックする
チェックなし(0):何もしない
チェックあり(1):「外為法 突合情報登録(JTZ)」業務を自動起動する
(2)裏書の事後訂正中の場合はチェック不可

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLET			

業務固有情報

申告予定年月日 2020/02/03

商品名* たら (すけそうだらを含む) の卵

建 値* CIF 通 貨* USD 金額通貨順序番号 1 1 USD 2 3

送 状 金 額 100.00 通 関 金 額* 2000.00

ショーティジ金額 1000.00 ショーティジ利用金額

金 額 備 考 XXXXXXXXである。

☒ 突合業務の起動

メモ:[突合業務の起動]にチェックを入れておくと、送信と同時に突合業務が自動で開始されます。
すべての裏書の登録が完了する最後の送信時にチェックを入れると便利です。

⇒送信が完了すると、〈業務メッセージ〉欄に〈COMPLETION〉と表示されます。

5.1.3 事前確認(水産物)の裏書情報を登録・訂正する

ここでは、事前確認(水産物)の裏書情報を登録及び訂正する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTB 外為法 裏書情報呼出し」を呼び出します。
- ② 裏書情報の登録・訂正対象とする案件の<申告番号><電子ライセンス番号><許可承認証等番号>及び<原産地 国コード>を入力します。

注意: <原産地 国コード>は、電子ライセンスに登録されている国コードを指定してください。

注意: 以下については裏書登録・訂正ができません。

- ・システムに存在しない、または、有効でない状態の申告情報に対しての裏書
- ・申告中の申告情報に対する裏書。(申告事項登録中、申告事項変更中(予備申告、本申告後、許可後の変更を含む)の申告情報に対する裏書のみ実施可能)
- ・外為法関連電子ライセンスの承認証等識別コードが登録されていない申告情報に対しての裏書
- ・有効期限(有効期間満了日が記載されていないライセンスは確認年月日から1年)を過ぎた電子ライセンスを用いた裏書
- ・訂正申請中、職権修正中の電子ライセンスや、紙切り替えされたライセンスを用いた裏書
- ・申告情報に入力できなかったライセンス(申告上限超えライセンス)のうち6個以上のライセンスに対する裏書

また、確定済みの申告に対する裏書登録・訂正は、事後訂正の手続きが必要です。(税関審査の後に裏書を訂正するには、「9-1 税関許可後に裏書を訂正する」をご参照ください)

メモ: <取引明細項番>はライセンスの商品番号のことを指します。

I 輸入の内容					
番号	商 品 名				
	原産地	船積地域及び船積港	通 貨	通 貨	
	関税率表の 番号等	種類又は規格	数 量(KG)	単 価	金 額
			合 計 数 量	合 計 金 額	
1	TOP (まじえらんあいなめ)				
	AUSTRALIA	AUSTRALIA (FREMANTLE)			
	10001		1,000.000	*****	*****

輸入の内容					
番号	商 品 名				
	原産地	船積地域及び船積港	通 貨	通 貨	
	関税率表の 番号等	種類又は規格	数 量(KG)	単 価	金 額
			合 計 数 量	合 計 金 額	
2	TOA (らいぎょだまし)				
	U. S. A	U. S. A (USA)			
	10002		200.000	*****	*****
			200.000	*****	

③ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
[]

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID

業務固有情報

申告番号* 11002875060
電子ライセンス番号* 2020-MERO-300019
取引明細項番 []
原産地 国コード JP

VMJT1100

- ④ 裏書情報共通部の登録画面で裏書内容を入力します。
訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。

メモ: 以下の項目は、申告事項情報・電子ライセンス情報を初期値として表示します。

- ・申告予定年月日: 申告事項情報の申告予定年月日を初期値として表示
- ・建値: 申告事項情報のインボイス価格条件コードを初期値として表示
- ・通貨: 申告事項情報のインボイス通貨条件コードを初期値として表示

- ⑤ [繰返部]を選択し、裏書情報繰返部で該当する申告の欄に裏書内容を入力します。
訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。

⑥ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
小数部5桁まで入力可

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

共通部 総出部

申告番号 11002875000 電子ライセンス番号 2020-MERO-S00019 原産地 国コード JP

電子ライセンス実績累計及び総残数

総数量	実績累計	残数	単位
100.00000	0.00000	100.00000	KG

輸入輸出累計及び残数

輸入累計	輸出累計	残数	単位

移入移出累計及び残数

移入累計	移出累計	残数	単位

総保入総保出累計及び残数

総保入累計	総保出累計	残数	単位

申告予定年月日 2020/02/03

建 値* CIF 通 貨* JPY

送 状 金 額* 2,000

☒ 突合業務の起動

メモ:[突合業務の起動]にチェックを入れておくと、送信と同時に突合業務が自動で開始されます。
すべての裏書の登録が完了する最後の送信時にチェックを入れると便利です。

⇒送信が完了すると、〈業務メッセージ〉欄に〈COMPLETION〉と表示されます。

5.1.4 事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、事前確認(オゾン)の裏書情報を登録・訂正する

ここでは、事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、並びに事前確認(オゾン)の裏書情報を登録及び訂正する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTB 外為法 裏書情報呼出し」を呼び出します。
- ② 裏書情報の登録・訂正対象とする案件の<申告番号><電子ライセンス番号><許可承認証等番号>及び<取引明細項番><商品番号>を入力します。

注意: ライセンスに複数の取引明細(貨物)がある場合は、裏書する貨物の取引明細項番を1件ずつ指定して裏書登録を実施してください。

注意: 以下については裏書登録・訂正ができません。

- ・システムに存在しない、または、有効でない状態の申告情報に対しての裏書
- ・申告中の申告情報に対する裏書。(申告事項登録中、申告事項変更中(予備申告、本申告後、許可後の変更を含む)の申告情報に対する裏書のみ実施可能)
- ・外為法関連電子ライセンスの承認証等識別コードが登録されていない申告情報に対しての裏書
- ・有効期限(有効期間満了日が記載されていないライセンスは確認年月日から1年、事前確認(オゾン)は確認を受けた年の12月31日まで)を過ぎた電子ライセンスを用いた裏書
- ・訂正申請中、職権修正中の電子ライセンスや、紙切り替えされたライセンスを用いた裏書
- ・申告情報に入力できなかったライセンス(申告上限超えライセンス)のうち6個以上のライセンスに対する裏書

また、確定済みの申告に対する裏書登録・訂正は、事後訂正の手続きが必要です。(税関審査の後に裏書を訂正するには、「9-1 税関許可後に裏書を訂正する」をご参照ください)

メモ: <取引明細項番>はライセンスの商品番号のことを指します。

1	和 名	ヒョウモンガメ		
	学 名	Stigmo chelys paradalis		
	原産国	ETHIOPIA	数 量	100.00000PC
	形 態			
	ソース	附属書番号		
2	和 名	ヒョウモンガメ		
	学 名	Stigmo chelys paradalis		
	原産国	ETHIOPIA	数 量	100.00000PC
	形 態			
	ソース	附属書番号		

③ [送信]ボタンをクリックします。

JT8 外為法 裏書情報呼出し

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規裏書画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別

外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド

(1)電子ライセンスに記載された商品等の明細番号を入力
 (2)電子ライセンスの種類が「輸出」、「事前確認(フシントン)」、「事前確認(か
 (2)」、「事前確認(まぐろ)」、「事前確認(オゾン)」の場合は、必須入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
-----	----	----	------

業務固有情報

申告番号* 11002875100

電子ライセンス番号* WC16-SAE-2020-S00003

取引明細項番 11

原産地 国コード

VMJT1100

- ④ 裏書情報共通部の登録画面で裏書内容を入力します。
訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。

メモ: 以下の項目は、申告事項情報・電子ライセンス情報を初期値として表示します。

- ・申告予定年月日: 申告事項情報の申告予定年月日を初期値として表示
- ・建値: 申告事項情報のインボイス価格条件コードを初期値として表示
※事前確認(ワシントン)の場合
- ・通貨: 申告事項情報のインボイス通貨条件コードを初期値として表示
※事前確認(ワシントン)の場合

メモ: 事前確認(かに)の裏書を登録する際、事前確認数量を超えて通関する場合においては、通関数量が許容限度内(事前確認数量の3%以内であり、かつ代金決済を伴わない場合)である旨備考欄へ必ず入力してください。

記載例: 事前確認数量が 100kg である場合においては、送状数量欄にはインボイス数量である「100kg」と、備考欄には「通関数量 103kg(超過数量 3%、無償)」と記載する。

注意: 事前確認(かに)については、当該貨物に対してロシア連邦漁業庁が発給した証明書の番号欄に記載のある電子ライセンスについては、1つの電子ライセンスでは1度しか輸入許可は出されませんので、御注意ください。

1度の輸入許可で数量を使い切らなかった場合、残数は放棄することになります。

- ⑤ [繰返部]を選択し、裏書情報繰返部で該当する申告の欄に裏書内容を入力します。
訂正の場合は、前回登録した裏書内容が画面に表示されます。

- ⑥ [送信]ボタンをクリックします。

メモ:[突合業務の起動]にチェックを入れておくと、送信と同時に突合業務が自動で開始されます。
すべての裏書の登録が完了する最後の送信時にチェックを入れると便利です。

⇒送信が完了すると、<業務メッセージ>欄に<COMPLETION>と表示されます。

5.2 裏書情報の照会を行うには

NACCS パッケージソフトを使って、登録・訂正した裏書情報を照会することができます。

メモ:NACCS が利用可能な輸出入者であれば、同様の操作で裏書情報の照会ができます。

5.2.1 輸出の裏書情報を照会する

ここでは、輸出の裏書情報を照会する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTU 外為法 裏書情報照会」を呼び出します。
- ② 裏書情報の照会対象とする案件の<申告番号><電子ライセンス番号>(許可承認証等番号)及び<取引明細項番>(商品番号)を入力します。

JTU 外為法 裏書情報照会

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻る 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☐ 送信 ☐ 送信フォルダーに保存 ☐ 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号
[]

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
申告番号10桁を入力
(電子ライセンスの通関欄に記載される申告番号11桁のうち上位10桁を入力)

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報
[]

申告番号※ []

電子ライセンス番号※ []

取引明細項番 []

原産地 国コード []

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

④ 裏書情報共通部の画面が表示されます。

メモ: 電子ライセンス(許可承認証等)の残数を確認することができます。

⑤ [繰返部]を選択すると裏書情報繰返部の情報が表示されます。

JTU 外為法 裏書情報照会情報 (輸出)

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別

外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド

(1)電子ライセンスに記載された商品等の明細番号を入力
 (2)電子ライセンスの種類が「輸出」、「事前確認(ワシントン)」、「事前確認(かご)」、「事前確認(まぐろ)」、「事前確認(オゾン)」の場合は、必須入力

業務メッセージ

コード	内容	処置
COMPLETE		

業務固有情報

共通部 検索部

1 / 5

棚番号	01	船積数量	100.00000	単位	KG
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	
棚番号		船積数量		単位	

VMJT1100

5.2.2 輸入の裏書情報を照会する

ここでは、輸入の裏書情報を照会する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTU 外為法 裏書情報照会」を呼び出します。
- ② 裏書情報の照会対象とする案件の<申告番号>及び<電子ライセンス番号>(許可承認証番号)を入力します。

JTU 外為法 裏書情報照会

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
申告番号10桁を入力
(電子ライセンスの通関欄に記載される申告番号11桁のうち上位10桁を入力)

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報

申告番号*

電子ライセンス番号*

取引明細項番 ☐

原産地 国コード ☐

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

JTU 外為法 裏書情報照会

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規裏書画面 **送信** 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別

外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド

電子ライセンス番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
-----	----	----	------

業務固有情報

申告番号* 1100285012

電子ライセンス番号* IL(20-2TA)SAI-S000008

取引明細項番 ☐

原産地 国コード ☐

VMJT1100

④ 裏書情報共通部の画面が表示されます。

JTU 外為法 裏書情報照会情報 (輸入)

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE

業務固有情報

共通部 繰返部

申告番号 1100285012 電子ライセンス番号 IL(20-2TA)SAI-000000

電子ライセンス実績累計及び総残数(総金額)

総数量(総金額)	送付実績累計	残数	単位
5100000.00000	20000.00000	5080000.00000	USD

ショート分果計 ショーティン利用果計 残数 単位

0.00000	0.00000	0.00000	USD

通関果計及び数量残数(金額)

総数量(総金額)	通関実績累計	残数	単位
5100000.00000	200000000.00000	0.00000	USD

繰入繰出果計及び残数

繰入果計	繰出果計	残数	単位

ショート分果計 ショーティン利用果計 残数 単位

VMJT1100

JTU 外為法 裏書情報照会情報 (輸入)

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE

業務固有情報

ショート分果計 ショーティン利用果計 残数 単位

総繰入果計及び残数

総繰入果計	総繰出果計	残数	単位

ショート分果計 ショーティン利用果計 残数 単位

申告予定年月日 2020/01/21

商品名 たら(すけそうだらを含む)の卵

建値 CIF 通貨 USD 金額通貨順序番号 1 1 USD 2 3

送付金額 20000.00000 通関金額 200000000.00000

ショーティン金額 200000.00000 ショーティン利用金額

金額備考 XXXXXXXX

VMJT1100

メモ: 電子ライセンス(許可承認証等)の残数を確認することができます。

⑤ [繰返部]を選択すると裏書情報繰返部の情報が表示されます。

JTU 外為法 裏書情報照会情報 (輸入)

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規裏書画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

共通部 **繰返部**

1 / 20

欄番号 01 単位 USD 送付数量 500.00000 通関数量
 ショーテイング数量 ショーテイング利用数量
 換算係数/換算数量
 数量備考

欄番号 単位 送付数量 通関数量
 ショーテイング数量 ショーテイング利用数量
 換算係数/換算数量
 数量備考

欄番号 単位 送付数量 通関数量
 ショーテイング数量 ショーテイング利用数量
 換算係数/換算数量
 数量備考

欄番号 単位 送付数量 通関数量
 ショーテイング数量 ショーテイング利用数量
 換算係数/換算数量
 数量備考

VMJT1100

5.2.3 事前確認(水産物)の裏書情報を照会する

ここでは、事前確認(水産物)の裏書情報を照会する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTU 外為法 裏書情報照会」を呼び出します。
- ② 裏書情報の照会対象とする案件の<申告番号><電子ライセンス番号>(許可承認証等番号)及び<原産地 国コード>を入力します。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
申告番号10桁を入力
(電子ライセンスの通関欄に記載される申告番号11桁のうち上位10桁を入力)

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報

申告番号*

電子ライセンス番号*

取引明細項番

原産地 国コード

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

JTU 外為法 裏書情報画面

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☒ 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
-----	----	----	------

業務固有情報

申告番号* 1100205152
電子ライセンス番号* 2020-MERO-S00025
取引明細番号
原産地 国コード JP

VMJT1100

④ 裏書情報共通部の画面が表示されます。

JTU 外為法 裏書情報画面 (共通部)

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☒ 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
電子ライセンスの種類が「事前確認(水産物)」の場合は、必須入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

共通部 総入部

申告番号 1100205152 電子ライセンス番号 2020-MERO-S00025 原産地 国コード JP

電子ライセンス実績累計及び残数

総数量	実績累計	残数	単位
100.00000	1.00000	99.00000	KG

輸入輸出累計及び残数

輸入累計	輸出累計	残数	単位

移入移出累計及び残数

移入累計	移出累計	残数	単位

総保入総保出累計及び残数

総保入累計	総保出累計	残数	単位

申告予定年月日 2020/01/21
建値 CIF 通貨 JPY
送状金額 100,000.00000

VMJT1100

メモ: 電子ライセンス(許可承認証等)の残数を確認することができます。

⑤ [繰返部]を選択すると裏書情報繰返部の情報が表示されます。

JTU 外為法 裏書情報照会情報 (事前確認 (原産地別裏書))

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
電子ライセンスの種類が「事前確認(水産物)」の場合は、必須入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

共通部 繰返部

1 / 5

欄番号	01	送状数量	1.00000	単位	KG
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	
欄番号		送状数量		単位	

VMJT1100

5.2.4 事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、事前確認(オゾン)の裏書情報を照会する

ここでは、事前確認(ワシントン)、事前確認(かに)、事前確認(まぐろ)、並びに事前確認(オゾン)の裏書情報を照会する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTU 外為法 裏書情報照会」を呼び出します。
- ② 裏書情報の照会対象とする案件の<申告番号><電子ライセンス番号>(許可承認証等番号)及び<取引明細項番>(商品番号)を入力します。

JTU 外為法 裏書情報照会

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☐ 送信 ☐ 送信フォルダーに保存 ☐ 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号
[]

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
申告番号10桁を入力
(電子ライセンスの通関欄に記載される申告番号11桁のうち上位10桁を入力)

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報
[]

申告番号* []

電子ライセンス番号* []

取引明細項番 ☐

原産地 国コード ☐

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

JTU 外為法 裏書情報照会

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☒ 送信 ☐ 送信フォルダーに保存 ☐ 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
(1)電子ライセンスに記載された商品等の明細番号を入力
(2)電子ライセンスの種類が「輸出」、「事前確認(ワシントン)」、「事前確認(か)」、「事前確認(まぐろ)」、「事前確認(オゾン)」の場合は、必須入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
-----	----	----	------

業務固有情報

申告番号* 1100285141
電子ライセンス番号* WC16-SAE-2020-S00003
取引明細番号 00
原産地 国コード

VMJT1100

④ 裏書情報共通部の画面が表示されます。

JTU 外為法 裏書情報照会情報(事前確認(取引明細別裏書))

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

☐ 新規業務画面 ☒ 送信 ☐ 送信フォルダーに保存 ☐ 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
(1)電子ライセンスに記載された商品等の明細番号を入力
(2)電子ライセンスの種類が「輸出」、「事前確認(ワシントン)」、「事前確認(か)」、「事前確認(まぐろ)」、「事前確認(オゾン)」の場合は、必須入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETED			

業務固有情報

共通部 繰返部

申告番号 1100285141 電子ライセンス番号 WC16-SAE-2020-S00003 取引明細番号 00

電子ライセンス実績累計及び総残数

総数量	実績累計	残数	単位
12.00000	1.00000	11.00000	PC

輸入輸出累計及び残数

輸入累計	輸出累計	残数	単位

移入移出累計及び残数

移入累計	移出累計	残数	単位

総保入総保出累計及び残数

総保入累計	総保出累計	残数	単位

申告予定年月日 2020/01/21
ワシントン名 ヒョウモンガメ
ワシントン学名 Stigma chelys paradalis
商品名
建値 CIF 通貨 JPY
送状金額 10,000,000.00000

VMJT1100

メモ: 電子ライセンス(許可承認証等)の残数を確認することができます。

⑤ [繰返部]を選択すると裏書情報繰返部の情報が表示されます。

[illegible]

5.2.5 申告に対する裏落とし情報を一覧照会する

ここでは、1 輸出入申告に係るすべての裏書情報(裏落とし数量の情報)を一覧照会する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTM 外為法 裏落とし数量一覧照会」を呼び出します。
- ② 裏書情報の照会対象とする<申告番号>を入力します(1 申告に複数種類のライセンスにて裏書が行われている場合は<裏書の種類>の指定も必要です)。なお、絞り込み検索を行う場合は、<申告欄番号><電子ライセンス番号><電子ライセンス明細番号>及び<原産地 国コード>も入力します。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
枝番を含む11桁を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置
-----	----	----

業務固有情報

申告番号*

申告欄番号

電子ライセンス番号

電子ライセンス明細番号

原産地 国コード

裏書の種類

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
枚数を含む11桁を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID

業務固有情報

申告番号* 13002295600

申告欄番号

電子ライセンス番号

電子ライセンス明細番号

原産地 国コード

裏書の種類

④ 裏落数量一覧の画面が表示されます。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID
COMPLETE			

業務固有情報

申告番号 13002295600 申告欄番号 電子ライセンス番号 明細番号 裏書の種類

1 / 59

申告欄番号	電子ライセンス番号	明細番号	単位	船積数量
01	G-CI-20-S10169	1	KG	100.00000
02	G-CI-20-S10169	1	KG	50.00000

再送防止

メモ: 複数の裏書が行われている場合、すべての裏落とし数量を一覧で確認することができます。

5.3 裏書情報の取消を行うには

NACCS パッケージソフトを使って裏書情報の取消ができます。「申告番号」を使って、裏書情報の取消をしてください。

5.3.1 裏書情報を取り消す

ここでは、登録した裏書情報を取り消す方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTC 外為法 裏書取消情報呼出し」を呼び出します。
- ② 裏書情報の取消対象とする案件の<申告番号>を入力します。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号
[]

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
枝番を除く10桁を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置

業務固有情報
[]

申告番号* []

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

- ④ <申告事項登録時に登録された電子ライセンス>には、申告時に入力された<輸出(輸入)承認証等番号>が表示されます。削除したい場合は、<裏書削除有無>にチェックを入れます。
- ⑤ <裏書時に追加された電子ライセンス>には、裏書情報登録業務を実施したときに、追加した電子ライセンスが表示されます。削除したい場合は、<電子ライセンス削除有無>にチェックを入れます。

[illegible]

メモ:すでに裏書を登録していた申告を取りやめた場合等、不要な裏書情報は削除してください。
削除するまで、この削除分の残数が使用できません。

⑥ [送信]ボタンをクリックします。

⑦ 送信が完了すると更新された内容が表示されます。

[illegible]

メモ: 申告事項登録時に登録された電子ライセンス(許可承認証等)の場合、裏書を削除すると、
 <裏書有無(申告時)>の値が<なし>に変わります。
 裏書登録時に追加された電子ライセンス(許可承認証等)の場合、裏書を削除すると、
 電子ライセンス(許可承認証等)ごと削除されます。

メモ:裏書情報の取消を続けて行いたい場合は、手順④に戻って、繰り返し実行することができます。

6. 突合業務を行う

6.1 突合情報の登録・更新を行うには

突合情報は、通常は関連する機能にて自動で登録・更新することができます。手動で登録・更新する場合はNACCS パッケージソフトを使って実施します。

メモ: 突合情報が自動で登録・更新される業務は以下の通りです。

(1) 事項登録時に入力された電子ライセンス番号が、裏書が必要な種類ではない場合で、以下の申告事項登録業務が実施された場合、または、申告等事項訂正の場合で、突合情報DBが登録されている場合

- ①「輸出申告事項登録(EDA)」業務
- ②「輸入申告事項登録(IDA)」業務
- ③「シングルウィンドウ輸入申告事項登録(SWA)」業務

(2) 以下の裏書業務において、突合処理の起動の旨が入力された場合(ただし、裏書の事後訂正中の場合を除く)

- ①「外為法 裏書情報登録(輸出)(JTA01)」業務
- ②「外為法 裏書情報登録(輸入)(JTA02)」業務
- ③「外為法 裏書情報登録(事前確認(原産地別裏書))(JTA03)」業務
- ④「外為法 裏書情報登録(事前確認(取引明細別裏書))(JTA04)」業務

(3) 事項変更時に、電子ライセンス番号が入力されている場合で、以下の申告事項変更業務が実施された場合

- ①「輸出申告変更事項登録(EDA01)」業務
- ②「輸出許可内容変更申請事項登録(EAA)」業務
- ③「輸入申告変更事項登録(IDA01)」業務

注意: 外為法関連電子ライセンスを利用した申告を行う場合は、突合情報を登録し、突合結果が合格または不突合理由が登録されていなければなりません。突合の仕様の詳細は、「JTZ 外為法突合情報登録」の業務仕様書(本文、別紙)をご参照ください。
NACCS の業務仕様書は、NACCS 掲示板より照会できます。

6.1.1 突合情報を手動で登録する

ここでは、突合情報を手動で登録・更新する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTZ 外為法 突合情報登録」を呼び出します。

JTZ 外為法 突合情報登録

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
枝番を含む11桁を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置
-----	----	----

業務固有情報

申告番号*

VMJT1100

- ② 突合情報を登録・更新したい<申告番号>を入力します。
- ③ [送信]ボタンをクリックします。

JTZ 外為法 突合情報登録

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
校番を含む11桁を入力

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID

業務固有情報

申告番号* 11002051410

VMJT1100

- ④ 送信が完了すると<COMPLETION>と表示されます。

JTZ 外為法 突合情報登録

ファイル(F) 編集(E) 業務(I) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
校番を含む11桁を入力

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID

業務固有情報

申告番号* 11002051410

COMPLETION

再送防止

VMJT1100

6.2 突合情報の照会と不突合理由の登録を行うには

NACCS パッケージソフトを使って突合情報の照会及び不突合理由の登録ができます。

6.2.1 突合情報を照会する

ここでは、突合情報を照会する方法について説明します。

- ① NACCS パッケージソフトから「JT」外為法 突合情報照会」を呼び出します。

- ② 突合情報を照会したい<申告番号>を入力します。
- ③ [送信]ボタンをクリックします。

④ 突合情報照会の画面が表示されます。

外為法 突合情報照会情報 (輸入)

ファイル(E) 編集(E) 業務(L) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
(1) 不突合の場合に、不突合の理由を入力(突合総合結果が「OK」「MN」以外の場合に入力可能)
(2) 輸出入申告が事項登録中、または、変更事項登録中の場合に入力可能

業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE

業務固有情報
VMJT1100

共通部 締込部

申告番号 10000285650 申告事項更新日時 2020/02/06 15:58
突合総合結果 OK 突合日時 2020/02/06 15:57
不突合理由登録日時 2020/02/06 15:57

不突合理由 1
不突合理由 2
不突合理由 (申告後)

突合結果 (共通部)

書面ライセンス突合 - 申告上限超えライセンス突合 -
インボイス 価格 (申告情報) USD 100.00
送状金額合計 (裏書情報) USD 100.00000 送状金額突合 OK
船積港 (申告情報) IEARD
輸入者 (申告情報) 990000002000000000 輸入者 (入力) P00000020000

申告ありライセンス情報

電子ライセンス番号	有効	裏書有無	送状金額 (裏書情報)	船積地域	突合	輸入者
(1) IL(20-10)HAB-300040	OK	OK	USD 60.00000	OK	OK	
(2) IL(20-10)HAB-300041	OK	OK	USD 40.00000	OK	OK	
(3)						
(4)						
(5)						
(6)						

6.2.2 不突合理由を登録する

ここでは、突合結果が不突合の場合に不突合理由を登録する方法について説明します。

注意: 突合総合結果が「FL: 不合格」または「IV: 無効」の場合は、不突合理由を登録しても申告できません。

「FL: 不合格」の場合は、申告事項または裏書の内容に看過できない誤りがありますので訂正してください。

「IV: 無効」の場合は、「JTZ 外為法 突合情報登録」を再実施してください。

注意: 不突合理由は内容が理解できるよう摘要をまとめてください。

なお、突合総合結果が「OK: 合格」または「MN: 合格(手作業確認あり)」の場合は、不突合理由は登録できません。(入力があることによる誤認防止のため、入力があっても削除されます)

メモ: 突合総合結果が「NG: 不突合」の状態の不突合理由を登録(更新)した場合は、突合総合結果が「RS: 不突合(理由あり)」に更新されます。

突合総合結果が「RS」の状態の不突合理由を削除した場合は、突合総合結果が「NG」に更新されます。

① NACCS パッケージソフトから「JT」外為法 突合情報照会」を呼び出します。

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド
枝番を含む11桁を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置	項目ID

業務固有情報

申告番号* 11002050120

VMJT1100

- ② 突合情報を照会したい<申告番号>を入力します。
- ③ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ
入力項目ガイド
桁番を含む11桁を入力
業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
業務固有情報

申告番号* 10006285650

- ④ 突合情報照会の画面が表示されます。

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ
入力項目ガイド
(1) 不突合の場合に、不突合の理由を入力(突合総合結果が「OK」「MN」以外の場合にのみ入力可能)
(2) 輸出入申告が事項登録中、または、変更事項登録中の場合にのみ入力可能
業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE
業務固有情報

共通部 検索部
申告番号 10006285650
突合総合結果 NG
申告事項更新日時 2020/02/06 15:58
突合日時 2020/02/06 15:51
不突合理由登録日時 / / :
不突合理由1
不突合理由2
不突合理由 (申告後)
突合結果 (共通部)
書面ライセンス突合 - 申告上限超えライセンス突合 -
インボイス 価格 (申告情報) USD 100.00
送付金額合計 (表書情報) USD 110.00000 送付金額突合 NG
船積港 (申告情報) IEARD
輸入者 (申告情報) 990088802000000000 輸入者 (入力) P008888020000
申告ありライセンス情報
電子ライセンス番号 有効 表書有無 送付金額 (表書情報) 船積地域 輸入者
(1) IL (20-10) HAB-300040 OK OK USD 60.00000 OK OK
(2) IL (20-10) HAB-300041 OK OK USD 50.00000 OK OK
(3) OK OK
(4) OK OK
(5) OK OK
(6) OK OK

⑤ 不突合理由を入力します。

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ
入力項目ガイド
(1) 不突合の場合に、不突合の理由を入力(突合総合結果が「OK」「F」「M」「N」以外の場合に入力可能)
(2) 輸出入申告が事項登録中、または、変更事項登録中の場合に入力可能
業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE
業務固有情報
VMJT1100

共通部 繰返部
申告番号 10006285550 申告事項更新日時 2020/02/06 15:50
突合総合結果 NG 突合日時 2020/02/06 15:51
不突合理由登録日時 2020/02/06 15:55
不突合理由 1 インボイス 価格と送付金額が一致していない
不突合理由 2
不突合理由 (申告後)
突合結果 (共通部)
書面ライセンス突合 申告上限超えライセンス突合
インボイス 価格 (申告情報) USD 100.00
送付金額合計 (裏書情報) USD 110.00000 送付金額突合 NG
船積港 (申告情報) IEARD
輸入者 (申告情報) 990088802000000000 輸入者 (入力) P00888020000
申告ありライセンス情報
電子ライセンス番号 有効 裏書有無 送付金額 (裏書情報) 船積地域 突合
(1) IL (20-10) HAB-S00040 OK OK USD 60.00000 OK OK
(2) IL (20-10) HAB-S00041 OK OK USD 50.00000 OK OK
(3)
(4)
(5)
(6)

メモ: 申告前の状態の場合は<不突合理由 1>または<不突合理由 2>に入力します。
申告後に訂正する場合は、<不突合理由 (申告後)>に入力します。

⑥ [送信]ボタンをクリックします。

システム識別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ
入力項目ガイド
(1) 不突合の場合に、不突合の理由を入力(突合総合結果が「OK」「F」「M」「N」以外の場合に入力可能)
(2) 輸出入申告が事項登録中、または、変更事項登録中の場合に入力可能
業務メッセージ
コード 内容 処置 項目ID
COMPLETE
業務固有情報
VMJT1100

共通部 繰返部
申告番号 10006285550 申告事項更新日時 2020/02/06 15:50
突合総合結果 NG 突合日時 2020/02/06 15:51
不突合理由登録日時 2020/02/06 15:55
不突合理由 1 インボイス 価格と送付金額が一致していない
不突合理由 2
不突合理由 (申告後)
突合結果 (共通部)
書面ライセンス突合 申告上限超えライセンス突合
インボイス 価格 (申告情報) USD 100.00
送付金額合計 (裏書情報) USD 110.00000 送付金額突合 NG
船積港 (申告情報) IEARD
輸入者 (申告情報) 990088802000000000 輸入者 (入力) P00888020000
申告ありライセンス情報
電子ライセンス番号 有効 裏書有無 送付金額 (裏書情報) 船積地域 突合
(1) IL (20-10) HAB-S00040 OK OK USD 60.00000 OK OK
(2) IL (20-10) HAB-S00041 OK OK USD 50.00000 OK OK
(3)
(4)
(5)
(6)

- ⑦ 送信が完了すると<COMPLETION>と表示されます。突合総合結果が「RS」に変更されていれば申告を行うことができます。

システム選別
外為法関連業務
入力情報特定番号
添付ファイル
ファイル名 サイズ

入力項目ガイド
(1) 不突合の場合に、不突合の理由を入力(突合総合結果が「OK」「MN」以外の場合に入力可能)
(2) 輸出入申告が事項登録中、または、変更事項登録中の場合に入力可能

業務メッセージ
コード 内容 処理 項目ID
COMPLET

共通部 締込部
申告番号 10000000000000000000
突合総合結果 RS
申告事項更新日時 2020/02/06 15:50
突合日時 2020/02/06 15:51
不突合理由登録日時 2020/02/06 15:55
不突合理由1 インボイス価格と送付金額が一致していない
不突合理由2
不突合理由(申告後)

突合結果(共通部)
書面ライセンス突合 - 申告上限超えライセンス突合 -
インボイス 価格 (申告情報) USD 100.00
送付金額合計 (裏書情報) USD 110.00000 送付金額突合 NG
船積港 (申告情報) IEARD
輸入者 (申告情報) 99000000000000000000 輸入者 (入力) P00000000000000000000

申告ありライセンス情報
電子ライセンス番号 有効 裏書有無 送付金額(裏書情報) 突合 突合
(1) IL(20-10)HAB-S00040 OK OK USD 60.00000 OK OK
(2) IL(20-10)HAB-S00041 OK OK USD 50.00000 OK OK
(3) OK OK USD OK OK
(4) OK OK USD OK OK
(5) OK OK USD OK OK
(6) OK OK USD OK OK

業務固有情報
VMJT1100

7. 申告業務を行う

7.1 申告業務を行うには(本操作説明書では記載していません。)

輸出入・港湾関連情報処理システム(NACCS)の NACCS パッケージソフトを使って、申告業務(IDC、EDC 等)を行います。

メモ:「申告」については、輸出入・港湾関連情報処理システム(NACCS)の説明のため、該当の「業務仕様書」をご参照ください。

メモ:申告業務を行うと裏書が確定され、変更できなくなります。申告業務を行った後に裏書を訂正するには、「7.2 申告業務の後に裏書を訂正するには」、及び「9.1 税関許可後に裏書を訂正する」をご参照ください。

7.2 申告業務の後に裏書を訂正するには

申告が変更されている期間は、裏書を訂正することができます。

申告業務の後に裏書の内容を変更する場合、申告変更事項登録業務(IDA01、EDA01)等で事項登録を行うと、裏書が訂正できるようになります。また、申告変更の事項登録を行ってから申告等の内容変更を行うまでの間は、裏書を訂正することができます。

- ① 申告の変更事項登録を行います。
- ② 「5.1 裏書情報の登録・訂正を行うには」と同様の手順で、裏書の訂正を行います。
- ③ 申告の変更を行います。

注意:申告業務の後に申告の変更を行う場合、税関への申し出が必要となる場合がございます。

メモ:「申告変更事項登録」及び「申告変更」については、輸出入・港湾関連情報処理システム(NACCS)の説明のため、該当の「業務仕様書」をご参照ください。

メモ:税関審査の後に裏書を訂正するには、「9.1 税関許可後に裏書を訂正するには」をご参照ください。

8. 税関許可を確認する

8.1 電子ライセンスで〈通関年月日〉、〈税関名〉を確認するには

NACCS パッケージソフトを使って電子ライセンス(許可承認証等)を照会することができます。電子ライセンス(許可承認証等)の裏書に〈通関年月日〉、〈税関名〉が表示されていることを確認してください。

メモ:「2.電子ライセンス(許可承認証等)の内容を確認する」と同様の手順で確認します。

8.1.1 電子ライセンス(許可承認証等)を照会し、〈通関年月日〉〈税関名〉を確認する

ここでは、電子ライセンス(許可承認証等)を照会し、電子交付された電子ライセンス(許可承認証等)をPDFファイルで取得し、〈通関年月日〉〈税関名〉を確認する方法について説明します。

メモ:紙交付の場合はPDFファイルを取得することができません。

メモ:この操作は、照会対象となる電子ライセンス(許可承認証等)を所有する輸出入者か、当該電子ライセンス(許可承認証等)に指定された通関業者が実行できます。

- ① NACCS パッケージソフトから「JTS 外為法 電子ライセンス情報照会」を呼び出します。
- ② 電子ライセンス(許可承認証等)の照会対象とする案件の〈電子ライセンス番号〉(許可承認証等番号)を入力します。(画面は輸出許可証の場合です。)

JTS 外為法 電子ライセンス情報照会

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ
-------	-----

入力項目ガイド
照会する電子ライセンス番号を入力

業務メッセージ

コード	内容	処置
-----	----	----

業務固有情報

電子ライセンス番号*

VMJT1100

③ [送信]ボタンをクリックします。

The screenshot shows a software window titled "JTS 外為法 電子ライセンス情報照会". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "業務(J)", "表示(V)", and "オプション(O)". The toolbar contains icons for "元に戻す", "切り取り", "コピー", "貼り付け", "外部ファイルを開く", "名前を付けて保存", and "印刷". Below the toolbar, there are buttons for "新規業務画面", "送信" (highlighted with a red box), "送信フォルダーに保存", and "添付ファイルの追加".

The left sidebar contains several sections:

- システム識別**: A dropdown menu showing "外為法関連業務".
- 入力情報特定番号**: An empty text input field.
- 添付ファイル**: A table with columns "ファイル名" and "サイズ".
- 入力項目ガイド**: A section titled "照会する電子ライセンス番号を入力".
- 業務メッセージ**: A table with columns "コード", "内容", and "処置".
- 業務固有情報**: An empty text area.

The main content area displays "電子ライセンス番号*" followed by a text box containing "G-CI-20-S10079".

At the bottom left of the window, the text "VMJT1100" is visible.

⇒取得した電子ライセンス(許可承認証等)が「JTS 外為法 電子ライセンス情報照会情報(輸出)」の<添付ファイル>欄に表示されます。

- ④ <添付ファイル>欄から開く添付ファイルを選択します。ダブルクリックで PDF ファイルを開くことができます。

JTS 外為法 電子ライセンス情報照会情報(輸出)

ファイル(F) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

元に戻す 切り取り コピー 貼り付け 外部ファイルを開く 名前を付けて保存 印刷

新規業務画面 送信 送信フォルダーに保存 添付ファイルの追加

システム識別
外為法関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル
ファイル名 サイズ
KyokaShoupdf 6KB

入力項目ガイド

業務メッセージ
コード 内容 処置
COMPLETE

業務固有情報

電子ライセンス番号 G-CI-20-S10079

1 / 20

取引明細項番 商品名
1 HYDROFLUORIC ACID 49%

総数量 実績累計 残数 単位
1500.00000 100.00000 1400.00000 KG

取引明細項番 商品名

総数量 実績累計 残数 単位

取引明細項番 商品名

総数量 実績累計 残数 単位

取引明細項番 商品名

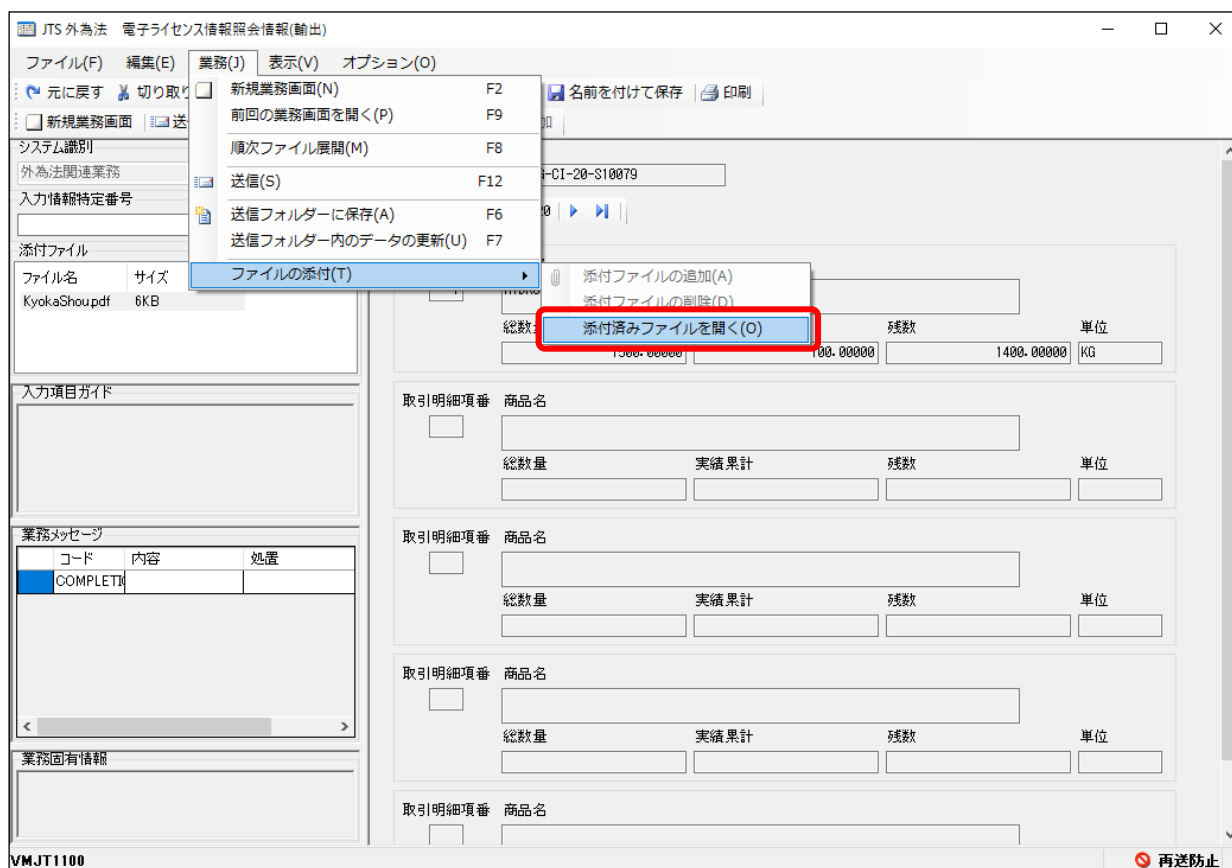
総数量 実績累計 残数 単位

取引明細項番 商品名

総数量 実績累計 残数 単位

VMJT1100 再送防止

⑤ [業務]メニューから[ファイルの添付]→[添付済みファイルを開く]を選択します。



⇒手順④で選択した PDF ファイル(電子ライセンス (許可承認証等))が開きます。

⑥ 開いた電子ライセンス(許可承認証等)に、〈通関年月日〉×〈税関名〉が表示されていることを確認します。

メモ: 保存をする場合は、Adobe Reader の[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を選択し、任意のフォルダに保存を行ってください。

※通関								
税関申告番号	No	商品番号	商品名	船積数量	送状金額	積出港	備考	通関月日 税関記名押印
130022 85800	1	1	HYDROFLUORIC ACID 49%	1.00000 KG	FOB 1,250,000.00000 EUR	00001	***	
130022 85910	1	1	HYDROFLUORIC ACID 49%	1.00000 KG	FOB 1,250,000.00000 EUR	00001	***	輸出許可 2020/01/21 TOKYO TOKYO

(〈通関年月日〉×〈税関名〉の PDF の表示イメージ)

9. 税関許可後に裏書を訂正する

9.1 税関許可後に裏書を訂正するには

次に示す手順で行います。

- ① 「JTS 外為法 電子ライセンス情報照会」にて、訂正対象の電子ライセンス(許可承認証等)の PDF ファイルを取得し、印刷します。
- ② 印刷した電子ライセンス(許可承認証等)の裏書情報を、朱書きで訂正します。
- ③ 通関の許可をした税関(裏書情報を確認した税関)に②を提出します。
- ④ 税関から承認を受けます(税関において確認印を受けます)。
以下の書類を PDF にして、経済産業省の<提出先>にメールで送付ください。(原本提出は不要です。)
 - ・裏書情報事後訂正(変更)願(別表第 4) 1 通
(様式は、「電子許可・承認・確認に係る貨物の税関への輸出入申告に当たっての裏書情報の記録等について」の通達を参照してください。
(http://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/05_nacccs/20121009_023_ns.pdf)
 - ・④で承認を受けた電子ライセンス(許可承認証等) 1 通
 - ・事実を証する書類(インボイス等) 1 通

<提出先>

経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 電子化・効率化推進室

〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号

外為法関連業務 システム管理者 (qqfcbj@meti.go.jp)

- ⑤ 経済産業省の外為法関連業務 システム管理者による、訂正内容の確認が行われると、裏書情報の訂正ができる状態になります。
- ⑥ 「JTB 外為法 裏書情報呼出し」にて裏書登録を行い、不備があった裏書情報を朱書きの通りに「JTB 外為法 裏書情報呼出し」(「JTA 外為法 裏書情報登録」)にて修正します。
- ⑦ 裏書の修正が完了したら、経済産業省の外為法関連業務 システム管理者へ連絡し、“確定処理”を依頼します。
- ⑧ 経済産業省の外為法関連業務 システム管理者は、裏書情報の確定処理を行ない、裏書情報の訂正ができない状態に戻します。
- ⑨ 取得した PDF ファイルの裏書ページを確認し、申告番号の下に“(事後訂正済)”の文言が表示されていることを確認します。

※通関								
税関申告番号	No	商品番号	商品名	船積数量	送状金額	積出港	備考	通関月日 税関記名押印
130022 85800	1	1	HYDROFLUORIC ACID 49%	1.00000 KG	FOB 1,250,000.00000 EUR	00001	***	
130022 85910 (事後訂 正済)	1	1	HYDROFLUORIC ACID 49%	1.00000 KG	FOB 1,250,000.00000 EUR	00001	***	輸出許可 2020/01/21 TOKYO TOKYO

(事後訂正済の PDF 表示イメージ)